

2016新春特別企画
ワンコインで本格的な
ピアノコンサート

常人離れした技巧
オーケストラに匹敵する表現力

若林 頤 ピアノコンサート

～美しい音色(心の花) & 名曲(感動) 素敵な贈り物～

【曲目】

- *ラフマニノフ／コレルリの主題による変奏曲Op.42
- *ショパン／練習曲Op.25 全12曲
- *ベートーヴェン／ピアノソナタ第29番
「ハンマークラヴィーア」Op.106

※演者変更の都合により、当日曲目が変更になる場合がございますので予めご了承ください。

若林 頤 プロフィール

17歳で日本音楽コンクール第2位。1985年ブゾーニ国際ピアノコンクール第2位。

1987年羽冠22歳でエリザベート王妃国際コンクール第2位受賞し、世界的な注目を浴びる。現在、桐朋学園大学特任教授、国立音大招聘教授、サントリーホール室内楽アカデミー・コーチング・フルカルティ。

平成28年 1/17(日) 開場13:00 開演13:30 全席自由 500円

未就学児の入場は出来ません。
※保護者ルームを設置致します。(6ヶ月前~就学前)
申込み締切日:平成28年1月10日(日)

上越文化会館 大ホール

チケット発売日:10月11日(日)

プレイガイド

上越文化会館／上越市市民プラザ／リージョンプラザ上越／マルケー旅行センター・エルマール店／アユーレ・サービスカウンター／多田金レコード／二葉楽器／ローソンチケット(Lコード:33863)

■主催／上越文化会館

■後援／新潟日報社 上越タイムス社 上越よみうり JCV上越ケーブルビジョン FM-Jエフエム上越
上越市有線放送電話協会 ジャックランド

■お問い合わせ／上越文化会館 025-522-8800(チケット専用ダイヤル)

「ぴ」「あ」「の」コンサート豆辞典

作曲者／セルゲイ・ラフマニノフ

～コレルリの主題による変奏曲Op.42～

コレルリとは、1653年生まれのイタリア人作曲家兼ヴァイオリニスト「アルカンジェロ・コレルリ」のことです。

この曲の基になっているのはコレルリが作曲したバイオリンソナタ作品5ニ短調の「ラ・フォリア」です。「フォリア」とはイベリア半島(スペイン・ポルトガル)を起原とした古い舞曲です。この曲はラフマニノフ最後のピアノ独奏曲であり、世界的なバイオリニスト・クライスラーに献呈された曲です。

(演奏時間約20分)

作曲家／フレデリック・ショパン

～練習曲Op.25 全12曲～

ショパンのエチュード(練習曲)には、作品10(愛称:別れの曲等)作品25(愛称:エオリアン・ハープ等)作品番号なしの「3つの新練習曲」があります。皆様も良くご存じの名曲が数多く入っています。演奏する練習曲Op.25はリストの愛人ダグー夫人に献呈されています。

一般的には練習曲とは鑑賞用の芸術作品を演奏するために必要なテクニックを学ぶ曲のことを指しますが、ショパンの偉大なところは、この練習曲としての役割と美しい魅惑的な旋律、洗練された和声、歌心をふんだんに盛り込み練習曲から芸術作品に昇華させたことです。

(演奏時間約34分)

作曲家／ルードヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン

～ピアノソナタ29番「ハンマークラヴィーア」Op.106～

ベートーヴェンの創作の頂点を極めた最高傑作(超巨大なソナタ)であり、ピアニストの肉体や精神の限界を試される史上最難曲の一つとして知られています。

当時、ベートーヴェンしか弾けなかったといわれています。「50年たてば、人も弾く」と語った逸話が残っています。

曲は1819年に完成。ルドルフ大公(神聖ローマ皇帝2世の末子)に献呈されました。「ハンマークラヴィーア」とは、19世紀初頭のピアノの呼称です。ウィーン製で3楽章まで、4楽章は友人から送られてきたロンドン製で、機能が異なるピアノで作曲しました。

当時のピアノは改良と発展が盛んに行われていた試行錯誤の時代でした。このことから、ベートーヴェンは、近い将来、ウィーン製とロンドン製を併せ持った現在のようなピアノの出現を予期(確信)して作曲したのではないでしょうか。

また、この曲が後期の創作にも多大な影響を与えたのは疑う余地はないでしょう。

(演奏時間約42分)